

大阪南ロータリークラブ (第2660地区)

創 立 : 昭和27年(1952年)12月16日
例会日時 : 毎週火曜日 12:30
例会場 : センタラグランドホテル大阪「オーキッドボールルーム」
事務所 : ☎556-0004
大阪市浪速区日本橋西1-2-11
マルニビル7B
TEL 06-6647-6236
FAX 06-6647-6237
E-mail osaka-south@alpha.ocn.ne.jp
HP <https://osaka-south-rc.com>

2026-2027年度 役員・理事

役員	会 長	飯 井 克 典
〃	直前会長	新 開 隆 浩
〃	会長エレクト	山 本 和 良
〃	副 会 長	小 林 豊 光
〃	副 会 長	川 谷 周 平
〃	幹 事	末 澤 市 子
〃	会 計	清 水 久 博
〃	S A A	三 宅 耕 平

理事	(職業奉仕担当)	柚 俊 平
〃	(社会奉仕担当)	下 井 謙 政
〃	(国際奉仕担当)	大 熊 直 子
〃	(青少年奉仕担当)	菰 田 哲 也
〃	(財 団担当)	米 田 秀 弥
〃	(無任所担当)	横 山 慶 治

	副 幹 事	今 西 良 介
	副 S A A	松 田 朋 浩・藪 内 正 己

沿革

- (1) 1952年12月16日 大阪ロータリークラブのスポンサーにより、プロビショナルクラブとして発足した。
- (2) R I本部より認証され第61区所属ロータリークラブとなる。
- (3) 1953年5月30日 宝塚において大阪北ロータリークラブと合同でチャーターナイトを開催した。
- (4) 1955年7月1日 地区変更により第63区所属となった。
- (5) 1957年6月4日 大阪西ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブとなった。
(ガバナー特別代表 神崎 驥一君)
- (6) 1957年6月6日大阪東ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブ
(大阪・大阪北・大阪南3クラブ共同) となった。
(ガバナー特別代表 神崎 騎一君)
- (7) 1957年7月1日 地区変更により第365区所属となる。
- (8) 1961年2月14日 大阪住吉ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブとなった。(ガバナー特別代表 森 寿五郎君)
- (9) 1962年7月1日 1962-63年度地区ガバナーに当クラブの森 寿五郎君が就任した。
- (10) 1963年1月26日 創立10周年を迎えた。
- (11) 1965年3月4日 枚岡(現在:東大阪東)ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブとなった。(ガバナー特別代表 中田 守雄君)
- (12) 1968年10月19・20日 1968-69年度地区大会のホストクラブを務めた。
(大会委員長 平井 常次郎君)
- (13) 1969年4月18日 大阪南ローターアクトクラブを発足させた。
- (14) 1969年5月21日 大阪西南ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブとなった。
(ガバナー特別代表 壺田 修君)
- (15) 1970年7月1日 地区変更により第366区所属となった。
- (16) 1973年1月16日 創立20周年を迎えた。
- (17) 1974年6月10日 大阪南西ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブとなった。
(ガバナー特別代表 渡辺 逸郎君)
- (18) 1975年7月1日 1975~76年度地区ガバナーに当クラブの平井常次郎君が就任した。
- (19) 1975年7月22日 清風学園インターアクトクラブを発足させた。
- (20) 1976年8月5日 アディショナルクラブ大阪難波ロータリークラブ設立にあたりそのスポンサークラブとなった。(ガバナー特別代表 望月 信成君)
- (21) 1977年7月1日 地区変更により第266地区所属となった。
- (22) 1982年12月18日 創立30周年記念式典を開催した。
- (23) 1984年2月23日 大阪なにわロータリークラブ設立にあたり設立協力クラブとなった。(ガバナー特別代表 酒井 芳申君)
- (24) 1990年10月16日に開催された地区ガバナー指名委員会において、当クラブの山中 文和君が1992-93年度ガバナーノミニーに推薦された。
- (25) 1991年7月1日 地区番号変更により第2660地区所属となった。

- (26) 1992年5月9日 1992-93年度のための地区協議会のホストクラブを務めた。
(協議会委員長 阪本 勇君)
- (27) 1992年7月1日 1992-93年度地区ガバナーに当クラブの山中 文和君が就任した。
- (28) 1992年12月19日 創立40周年記念例会を開催した。
- (29) 1993年1月23日 アディショナルクラブ大阪御堂筋ロータリークラブ設立に当たりそのスポンサークラブとなった。(ガバナー特別代表 酒井 芳申君)
- (30) 1993年4月23・24日 1992~93年度地区大会のホストクラブを務めた。
(大会委員長 酒井 芳申君)
- (31) 2002年12月14日 創立50周年記念例会を及び祝賀会を開催した。
- (32) 2003年6月5日 創立50周年記念事業「母親のための講演とマリンバ演奏の集い」を開催した。
- (33) 2004年10月1日 地区ガバナー指名委員会から当クラブ岩田 宙造君が2006-07年度ガバナーノミニー候補者として推薦され、2005年2月21日2006-07年度ガバナーノミニー宣言を受けた。
- (34) 2006年4月22日 2006-07年度のための地区協議会のホストクラブを務めた。
(協議会委員長 久我 三郎君)
- (35) 2006年7月1日 1996-97年度地区ガバナーに当クラブの岩田宙造君が就任した。
- (36) 2006年12月8・9日 2006-07年度地区大会のホストクラブを務めた。
(大会委員長 平岡 英信君)
- (37) 2012年12月15日創立60周年記念式典懇親会を開催した。
- (38) 2015年11月5日 地区ガバナー指名委員会から当クラブ山本博史君が2018-19年度ガバナー候補者として推薦され、2018-19年度ガバナー候補者として宣言を受けた。
- (39) 2017年12月16日 年末懇親会並びに創立65周年を祝う会を開催した。
- (40) 2018年4月7日 2018-19年度のための地区研修・協議会のホストクラブをつとめた。
(地区研修・協議会実行委員長 藤井 眞澄君)
- (41) 2018年6月27日 大阪南なみはや衛星ロータリークラブ設立にあたり、スポンサーの位置づけとして関与した。
- (42) 2018年7月1日 2018-2019年度地区ガバナーに当クラブの山本博史君が就任した。
- (43) 2018年7月2日大阪南なみはや衛星ロータリークラブは、RI理事会より認可を受けた。
- (44) 2018年12月7・8日 2018-2019年度地区大会のホストクラブをつとめた。
(大会委員長 小谷公穂君)
- (45) 2019年11月1日~3日 2019-2020年度秋のRYLAセミナーのホストクラブをつとめた。
(実行委員長 草島葉子君)
- (46) 2022年8月2日 興國高等学校インターアクトクラブを発足させた。
- (47) 2022年12月10日 創立70周年記念式典・記念懇親会を開催した。
- (48) 2023年3月25日 大阪南ロータリークラブ創立70周年記念事業「大阪南なみはやロータリー衛星クラブの森」植樹事業を開催した。

クラブの所在地域

大阪市の内、天王寺区、浪速区、中央区

大阪南ロータリークラブ 歴代会長名

年代	会長	年代	会長	年代	会長
1952～53	神崎 驥一	1977～78	小西平八郎	2003～04	國分 紀一
1953～54	神崎 驥一	1978～79	阪本 勇	2004～05	岩田 宙造
1954～55	飯田 慶三	1979～80	三成 利男	2005～06	安川 隆三
1955～56	寺尾 威夫	1980～81	可児 一郎	2006～07	井上 通敏
1956～57	原 吉平	1981～82	白井 周二	2007～08	岸田 功
1957～58	早川 徳次	1982～83	西 良之助	2008～09	小八木規之
1958～59	小原 英一	1983～84	安田 理雄	2009～10	武田 太郎
1959～60	森 寿五郎	1984～85	山中 文和	2010～11	三原 幸二
1960～61	猪崎久太郎	1985～86	池田 一郎	2011～12	山本 博史
1961～62	平井常次郎	1986～87	片山 和男	2012～13	横山順治郎
1962～63	三木助九郎	1987～88	植田 信男	2013～14	小谷 公穂
	飯田 新一	1988～89	松本 進	2014～15	鈴木 慶一
1963～64	須賀川太郎	1989～90	津江 孝夫	2015～16	藤井 眞澄
1964～65	銭高 輝之	1990～91	細川 益男	2016～17	小倉 宏之
1965～66	中田 守雄	1991～92	辻 達雄	2017～18	城戸 高史
1966～67	壺田 修	1992～93	岡田 敏	2018～19	小林 二郎
1967～68	玉木良之助	1993～94	高木 一見	2019～20	下條 泰利
1968～69	望月 信成	1994～95	上中 正儀	2020～21	木村 芳樹
1969～70	井上 勇三	1995～96	越井 健	2021～22	天野 直樹
1970～71	田辺五兵衛	1996～97	海堀 寅一	2022～23	澤村 剛士
1971～72	渡辺 逸郎	1997～98	久我 三郎	2023～24	中村 剛
1972～73	平沢 俊雄	1998～99	高橋 季義	2024～25	草島 葉子
1973～74	藤井 恒一	1999～2000	平岡 英信	2025～26	新開 隆浩
1974～75	原田 誠一	2000～01	酒井 宏	2026～27	飯井 克典
1975～76	酒井 芳申	2001～02	菅生清左衛門	2027～28	
1976～77	田嶋 一雄	2002～03	橋本 憲之	2028～29	

(因みにロータリ一年度は毎年7月1日より、翌年6月30日迄となっています)

I. ロータリーとは

1. その誕生と成長

1905年（明治38年）2月23日、経済恐慌で人心荒れすさぶアメリカ社会、特にシカゴの状態を憂いた青年弁護士ポール・P・ハリスが、3人の友人と語らって会合を開いたのがロータリークラブの誕生です。会員が持ち回りで順番に集会を開いた事からロータリーと名づけられました。又この組織は世界最初のものであり、2005年に創立100周年を迎えました。

2026年4月24日現在、世界には36,669のクラブがあり、会員数は1,170,178人に達しております。

日本では、三井銀行の重役であった米山梅吉氏が、大正9年東京に設立し、翌10年4月世界で855番目のクラブとして加盟承認されました。2026年4月24日現在クラブ数は2,173、会員数は83,083人に達しております。

2. ロータリーの目的（旧ロータリーの綱領）

会員は、地域の堅実な実業人、専門職業人の中から定款により、原則として1業種5人を選び、週一回のクラブ例会出席により、地域の異なった職種、業種の人々との交流を通じて、地域社会への多くの奉仕の機会を得る努力をしております。ロータリー活動は、「ロータリーの目的」により、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育む事にあります。この職業を通じての奉仕を特色にしております。

ロータリーの目的

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会の奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
4. 奉仕の理想で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

そしてロータリアンの行動の指針として、「四つのテスト」というのがあります。ロータリアンとして、常にこの「四つのテスト」を心に持つことが、胸に付けたバッジを辱めない誇りとなるのです。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

3. 会員の特典と責務

会員の特典と責務は次の通りです。

＜特典＞

- ①会員は、ロータリアンとして認められ、国際ロータリーの徽章、バッジ又はその他の記章を着用する権利を与えられます。
- ②所属するクラブのあらゆる会合、クラブフォーラム、地区大会、世界中のロータリークラブの例会や国際大会に出席できます。従ってその地域社会は勿論のこと、全国、全世界のロータリアンと友人になる機会を得られます。
- ③所属クラブで、新しい会員を推薦することができます。

＜義務＞

- ①入会金と会費を支払わねばなりません。
- ②クラブの定款と細則の規定を遵守しなければなりません。
- ③クラブの例会に出席しなければなりません。
- ④クラブで委員会に所属し、奉仕活動に従事しなければなりません。
- ⑤「ロータリーの友」の購読義務を負います。
- ⑥あらゆる職業生活、社会生活で、ロータリアンとして相応しい品位を保たなければなりません。
- ⑦ロータリーの名称、徽章、会員名簿を商業上の目的に利用してはなりません。

4. 例会出席義務

ロータリークラブの会員は、クラブの例会に出席しなければなりません。例会出席は、会員がクラブに融け込み、会員同士が知り合いになり親睦を深める最良の機会です。R I 理事会は「例会出席義務はロータリークラブの基本的特色の一つで、知り合うことと親睦を、永続的な友情へと育むようにするため」と決議しています。例会に出席したとみなされるのは、所属クラブの「例会に例会時間の60%出席するか、次項に述べる方法で例会を補填（メイクアップ）しなければなりません。例会出席がクラブ定款に定められた基準に達しない場合には、その会員身分は終結することがあります。

5. 例会欠席の補填（メイクアップ）制度

例会を欠席した場合、次のような方法で欠席をメイクアップすれば出席したものとみなされます。

- a) 所属クラブの例会の定例の時の前14日または後14日以内に、
 - イ) 他のロータリークラブ（仮クラブ含む）の例会に、少なくとも例会時間の60%出席すること。
 - ロ) ローターアクトクラブ、インターアクトクラブなどの例会に出席すること。
 - ハ) R I 国際大会、規定審議会、国際協議会、ロータリー研究会、地域大会、地区大会、I M、R I 理事会の指示の下に開催された地区会合。地区ガバナーの指示の下に開催された地区の会合など、特定の会合に出席すること。
- ニ) メイクアップなどの目的で他のクラブの例会へ出向いたところ、定例の時間と場所で例会を開いていなかった場合。

ホ) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクト又はクラブがスポンサーした地域社会の行事や会合に出席及び参加すること。

へ) 理事会の会合、又は理事会が承認した選任された奉仕委員会の会合に出席すること。

※ 14 日以上にわたり海外旅行している場合、旅行中他国で例会に出席すればメイクアップ期間に拘束されず、旅行中に欠席した例会のメイクアップとして友好とみなされる。

上記のメイクアップは会員自らが申告することで成立します。

II. クラブ活動

クラブ活動の原点は、毎週火曜日 12 時 30 分から、センタラグランドホテル大阪で開かれる例会にあります。例会では、各委員会の活動報告や、会員の各種表彰等の後、13 時より 30 分間の卓話時間があります。この卓話の時間には、政治、経済、文化等の幅広い話が聞けます。この卓話の内容は、時にはセールストークの材料となり、社員教育の材料となり、大変有意義な話を聞くことが出来ます。例会開始前にはメンバーの方々との交流が出来、時には遊びの相談もこの時間を利用しておられます。同じロータリアンである、と言うだけで、人の輪がどんどん広がって行きます。毎週例会に出席するのは大変なことではありますが、この時間を作る余裕も大事ではないでしょうか。そして、多くの友人が出来ると例会に出席するのが楽しくなって来ます。

この様な例会が基本となり、次の活動を行なっております。

1. クラブには、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の 5 大奉仕部門があり、夫々にいくつかの委員会があります。会員はどれか一つの委員会に所属し、それぞれのプログラムにより活動をします。この活動により、多くの異業種の人との輪が広がります。
2. クラブ活動は、何も奉仕活動ばかりではありません。クラブ内には親睦のプログラムも多くあり、家族同伴の楽しい親睦会があります。又我が南クラブにはゴルフ同好会を始め、歌唱同好会、麻雀同好会、写真同好会、文楽を楽しむ会、茶道同好会、趣味親睦同好会「D&G」、スキー同好会、歌舞伎同好会等があります。

大変堅苦しい事を書いておりますが、ロータリーの起源は、職種、業種の異なる人々の集まりであり、とかく狭くなりがちな職業人にとって、全く業種の異なる人達と親交を広め、人の縁を広める事は、人生にとって大変に有意義であり、ひいては自己の事業にも有益なものとなります。クラブライフの中で、職業人として自己の事業の発展と品位の向上、自己研鑽がひいては奉仕活動に結びつくのではないのでしょうか。

週に 1 回の例会出席は始めは大変であります。しかし、クラブ内に多くの友人が出来、遊びの相談、仕事の相談等が出来るようになりますと、例会に出席するのが楽しくなります。ロータリアンであるだけで、色々な業種の人と旧知の友人のごとく親交を深める事が出来るのですから、これは大阪人にとっては儲けものではないのでしょうか。

この機会に是非ご入会下さいませようお勧めを申し上げます。

Ⅲ. 基本的費用 (例)

入会金 (但し細則に基づく)	¥ 150,000	→ 入会時のみ
70周年記念誌代	¥ 11,000	→ 入会時のみ
ロータリー財団 \$100 (@160) *	¥ 16,000	→ * ①
フォーラム登録料 5回分として	¥ 25,000	→ * ②
年会費	¥ 340,000	→ * ③
*ロータリーレートは適宜変更になります	合計	¥ 542,000 入会時 (1年目)

※① ロータリー財団とは、非営利財団法人で、困っている人や有意義なプロジェクトに対し、世界的に人道主義に基づく補助金を授与し、奨学生、教師、事業及び専門職に携わる人の国際交流に教育的補助金を提供しています。その目標は国際レベルの人道的、教育的プログラムを通じて世界理解と平和を達成する事です。別名“ポール・ハリス・フェロー”と言われ、\$100 寄付から始まり、\$1,000 に達すると“ポール・ハリス・フェロー”として表彰されます。

“ポール・ハリス・フェロー”は目標額\$1,000 ですので、残額を一括にされるか、\$100 ずつにされるかは任意です。

日本のロータリアンが協力一致して奉仕している米山奨学会も又、非営利法人であり、海外からの留学生に対する奨学金の為の寄付の目標額は100,000 円で、100,000 円に達すると“米山功労者”として表彰され、分割して支払うか、又は一括で支払うかは任意です。なお、ロータリー財団・米山奨学会ともご寄付については免税用の領収書が発行されます。

※② クラブフォーラムとは、奉仕活動について会員に情報を伝達することを目的とする全クラブ会員の公式会合です。我がクラブは例会終了後や、夕食を囲むなどしてクラブの各奉仕部門 (5 部門) のテーマに基づき、話し合いの会を年 5 回行なっています。なお、この登録料は入会時期により変動します。即ち入会後のフォーラムの残り回数により計算致します。

※③ 年会費は半期毎に納めていただきます。

340,000 円 ÷ 2 回 = 170,000 円 * 7 月 1 日、1 月 1 日に請求

Ⅳ. その他の費用

イ) 「ニコニコ」: クラブより、入会記念日、お誕生日、結婚記念日、配偶者誕生日、半期毎の例会皆出席 (連続皆出席・通算皆出席) に記念品をお渡しして祝っております。この時に一回 5 千円を「ニコニコ箱」に入れて頂きます。連続出席の場合年間 6 回です。3 万円、その他個人的に嬉しい事、お世話になった事、例会連続欠席のお詫び等、これに年間 2~3 万円「ニコニコ箱」にご協力いただいています。

ロ) クラブ内行事への参加 (参加は自由です): 我がクラブでは年間 3~4 回の家族会 (バスでの小旅行、年末懇親会、観劇会等) を行っており、夫々ご家族にも参加して頂いています。会費は通常 15,000~25,000 円程度で、会員相互の親睦に大変有意義な会となっています。

V. 同好会へのお誘い

クラブには下記の如く自由参加の各種同好会があり、交わりを深め、友情を育むために有益な活動をしています。

- ◎ゴルフ同好会<活動内容>・クラブ内懇親ゴルフ会（年3～4回）
第1回 7月頃 第2回 10月頃
第3回 12月頃 第4回 4月頃
・大輪ゴルフ会（大阪市内のR Cのゴルフ会）
<費用> 入会金 5,000円、年会費 10,000円

- ◎麻雀同好会 <活動内容> 毎月「積木」で例会を開催
年に1～2回南北R Cの交流会も実施
事前にスケジュールを確認し、出来るだけ多くの方の参加を呼びかけています。（通常1～2卓）
17：30より開催し、半チャン4回で優勝を競います。
<費用> 毎会費 10,000円（参加者のみ）
年会費 12,000円

- ◎歌唱同好会 <活動内容> 年2回の北R Cとの「南北カラオケ大会」や、年末懇親会などでの発表。気軽で楽しい同好会を目指しています。
<費用> 年会費 10,000円、
会場費等は実費をその都度徴収

- ◎写真同好会 <活動内容> カメラマン 祐實 知明 先生のご指導を受けています。
年2回の撮影会を予定
毎年、年末懇親会時に「作品展」を開催
<費用> 年会費 10,000円

◎「文楽を楽しむ会」

- <活動内容> 大阪が生んだ伝統芸能「文楽」を楽しむ会です。
年1回の総会では、義大夫・三味線などの出演者の方々と美味しい食事を頂きながら、楽しいお話しをお聞きします。
初春公演（1月）から錦秋公演（11月）の年5回の公演のチケットを割引でしかも良いお席をお世話いたします。また例会時には文楽がより楽しめるようにいろいろな講師をお呼びしております。
<費用> 年会費 10,000円

◎「茶道同好会」＜活動内容＞茶道と言えば日本の伝統文化を網羅した、総合芸術の世界でもあり、その道は精神性に優れ、今、忘れかけている日本の心を凝縮したものです。

当、大阪南RC茶道同好会は、その茶道を通して交流を深め会員相互の友情を育むべく、活動をしております。具体的には、年に1回の総会並びに茶会・懇親会と、別に年1回程度の茶会を含む懇親会を開催いたします。また、お稽古場は、顧問としてお迎えする小林宗美先生の自宅で、月に1回ですが開催しております。会員のみならず、ご家族の皆様にもご参加頂けますので、是非ご入会をお願い致します。

＜費用＞ 年会費 5,000円 お稽古 1回3,000円

◎趣味親睦同好会「D&G」

＜活動内容＞年2回のドライブ&グルメの会を実施。月1回、少なくとも年6回のミーティングを開催しグルメと愛車談義を実施します。主にランチ&ドライブで、大阪市内より片道2時間内程度の範囲で季節毎の旬の食材とその景観を味わい親睦を深めます。

＜費用＞ 年会費 5,000円 1回3,000円

◎スキー同好会＜活動内容＞ スキー・スノーボーを通して、クラブ内及び友好クラブ、国際的な組織のロータリー親睦活動グループ

ISFR (International Ski Fellowships Rotarians)などと親睦を深めるための同好会です。温泉で雪見酒だけでもOKですのでご入会下さい。

活動としては、スキーツアー（年1回）総会（年1回）その他親睦懇親会（不定期）を予定しています。

＜費用＞ 年会費 10,000円

◎歌舞伎同好会＜活動内容＞ 歌舞伎を通して、会員相互の友好と親睦をはかること、歌舞伎を楽しむことを通じ、伝統芸能である歌舞伎に対する理解を深めるとともに、その発展に寄与することを目的としています。

＜費用＞ 年会費 10,000円